

2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月15日

上場会社名 株式会社和心 上場取引所 東
コード番号 9271 URL <https://www.wagokoro.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 森 智宏
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 勝田 修 (TEL) 050-5243-3871
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	433	52.2	68	—	58	—	57	—
2023年12月期第1四半期	284	47.7	△0	—	△8	—	△14	—

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 58百万円(—%) 2023年12月期第1四半期 △12百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年12月期第1四半期	9	11	6	90
2023年12月期第1四半期	△3	98	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,075	—	201	—	14.3	—
2023年12月期	1,024	—	142	—	9.4	—

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 153百万円 2023年12月期 96百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年12月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
2024年12月期の配当につきましては未定としております。

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,810	36.0	230	372.8	210	—	180	—	28	56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年12月期1Q	6,302,500株	2023年12月期	6,302,500株
2024年12月期1Q	一株	2023年12月期	一株
2024年12月期1Q	6,302,500株	2023年12月期1Q	3,682,500株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

目次	1
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期におけるわが国経済は、足踏みもみられますが景気は緩やかな回復の動きがみられました。しかし、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっており、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社グループの属する小売・サービス業界は、アフターコロナにおいて消費者の購買行動が順調に回復する中でも、食材価格や労働力不足による人件費上昇など、収益性の改善については厳しい状況は依然として続いております。また、2024年1～3月の訪日外客数は約855万人となり、2019年同期比106.3%とコロナ禍前の水準を超え(出典：日本政府観光局(JNTO))、インバウンド需要は順調に推移しております。

このような経済環境の下、当社は「日本のカルチャーを世界へ」を経営理念に「日本文化を感じるモノを作り販売する」モノ事業及びその他事業の強化に引き続き取り組みました。消費者の外出機会や訪日外客数が増加していることから来店客数も増加しております。

当第1四半期連結会計期間においては、来店客数が前年同期比139.8%と増加したため増収となりました。出退店につきましては、当第1四半期連結累計期間において、出店は2店舗あり、当第1四半期連結会計期間末の店舗数は合計24店舗(前連結会計年度末比2店舗増)となりました。一方で、店舗関連費用の削減に取り組み、販売費及び一般管理費は236,501千円(前年同期比20.5%増)となりました。また、当社の持分法適用関連会社である株式会社CONOCにて発生した損失について、持分法による投資損失8,102千円を営業外費用として計上しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高433,555千円(前年同期比52.2%増)、営業利益68,155千円(前年同期は677千円の損失)、経常利益58,417千円(前年同期は8,007千円の損失)、親会社株主に帰属する四半期純利益57,446千円(前年同期は14,668千円の損失)となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

(モノ事業)

モノ事業においては、観光客の増加や催事を7回行うことにより増収となりました。出店につきましては〔北斎グラフィック〕を2店舗出店しました。当第1四半期連結会計期間末における店舗数は、〔かんざし屋wargo〕8店舗(前連結会計年度末比±0)、〔The Ichi〕3店舗(同±0)、〔北斎グラフィック〕7店舗(同2店舗増)、〔箸や万作〕2店舗(同±0)、〔猫まっしぐら〕2店舗(同±0)、〔1円着物wargo〕2店舗(同±0)、合計24店舗(同2店舗増)となりました。その他、ネット通販、OEMサービス等も行っております。

その結果、モノ事業の売上高は406,944千円(前年同期比47.6%増)、セグメント利益は120,007千円(前年同期比24.4%増)となりました。

(その他事業)

その他事業においては、静岡県を中心に空き家をリノベーションした不動産賃貸業及び宿泊施設を運営しております。

その結果、その他事業の売上高は26,611千円(前年同期比193.3%増)、セグメント利益は7,142千円(前年同期は1,519千円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて78,603円増加し748,251千円となりました。これは主に売掛金が30,570千円、前渡金が12,219千円、短期貸付金が113,300千円増加した一方、現金及び預金が96,839千円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて27,733千円減少し327,322千円となりました。これは主に有形固定資産が22,927千円減少したことなどによります。

その結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて50,870千円増加し1,075,574千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて20,494千円減少し783,903千円となりました。これは主に1年以内返済予定の長期借入金が23,095千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて12,779千円増加し90,109千円となりました。これは主にその他固定負債が19,800千円増加したことなどによります。

その結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて7,715千円減少し874,013千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて58,585千円増加し201,560千円となりました。これは利益剰余金が57,446千円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月14日に公表いたしました通期連結業績予想を、最近の業績動向を踏まえ、下記のとおり修正しております。なお、下記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	1,560	60	60	60	9.52
今回修正予想 (B)	1,810	230	210	180	28.56
増減額 (B-A)	250	170	150	120	—
増減率 (%)	16.0	283.3	250.0	200.0	—
(ご参考) 前期実績 (2023年12月期)	1,330	48	11	△13	△2.72

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	284,139	187,300
売掛金	101,555	132,125
商品	162,296	154,140
前渡金	27,989	40,209
短期貸付金	16,000	129,300
その他	77,666	105,176
流動資産合計	669,648	748,251
固定資産		
有形固定資産		
建物	46,731	64,815
土地	53,299	51,728
建設仮勘定	59,753	21,605
その他	7,344	6,051
有形固定資産合計	167,129	144,201
無形固定資産		
ソフトウェア	1,540	1,377
その他	64	64
無形固定資産合計	1,604	1,441
投資その他の資産		
関係会社株式	74,158	66,091
敷金	91,191	94,919
その他	20,973	20,668
投資その他の資産合計	186,322	181,679
固定資産合計	355,056	327,322
資産合計	1,024,704	1,075,574
負債の部		
流動負債		
買掛金	74,251	62,972
短期借入金	79,651	76,840
1年内返済予定の長期借入金	375,875	352,779
未払金	108,832	109,516
未払法人税等	40,665	49,855
未払消費税等	6,168	15,760
前受金	30,595	60,133
預り金	70,985	48,227
賞与引当金	4,713	2,413
その他	12,659	5,404
流動負債合計	804,398	783,903
固定負債		
長期借入金	72,351	65,331
訴訟損失引当金	4,671	4,671
その他	306	20,106
固定負債合計	77,330	90,109
負債合計	881,728	874,013

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	936,556	936,556
資本剰余金	941,904	941,904
利益剰余金	△1,781,973	△1,724,527
株主資本合計	96,488	153,934
新株予約権	27,555	27,555
非支配株主持分	18,931	20,070
純資産合計	142,975	201,560
負債純資産合計	1,024,704	1,075,574

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)
売上高	284,801	433,555
売上原価	89,195	128,898
売上総利益	195,606	304,657
販売費及び一般管理費	196,283	236,501
営業利益又は営業損失(△)	△677	68,155
営業外収益		
受取利息	0	1
為替差益	2,358	—
受取手数料	1,500	909
償却債権取立益	—	499
その他	698	614
営業外収益合計	4,557	2,025
営業外費用		
支払利息	1,603	1,645
為替差損	—	376
株式交付費	—	207
持分法による投資損失	10,283	8,066
その他	—	1,467
営業外費用合計	11,887	11,763
経常利益又は経常損失(△)	△8,007	58,417
特別利益		
固定資産売却益	17,171	5,412
特別利益合計	17,171	5,412
特別損失		
訴訟損失引当金繰入額	18,000	—
特別損失合計	18,000	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△8,836	63,829
法人税、住民税及び事業税	4,090	5,244
法人税等合計	4,090	5,244
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△12,926	58,585
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△14,668	57,446
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,742	1,138
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	△12,926	58,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,668	57,446
非支配株主に係る四半期包括利益	1,742	1,138

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	モノ事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	275,727	9,074	284,801	—	284,801
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	690	690	△690	—
計	275,727	9,764	285,491	△690	284,801
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	96,457	△1,519	94,938	△95,616	△677

(注) 1. 調整額△95,616千円は、本社管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	モノ事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	406,944	26,611	433,555	—	433,555
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	690	690	△690	—
計	406,944	27,301	434,245	△690	433,555
セグメント利益	120,007	7,142	127,149	△58,994	68,155

(注) 1. 調整額△58,994千円は、本社管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。